

たかつきし
高槻市 こども計画 (やさしい版)

～ たかつきは こどもの笑顔が どまんなか ～



「高槻市 こども計画」って、なんですか？

- ▶ ひとりひとりがとても大切な存在である こどもたち みんなの笑顔がまち中にあふれることで、すべての人たちにも笑顔がうまれ、誰もが幸せな毎日を過ごすことができるよう、こどもも大人もみんなで取り組むことを書いたものです

高槻市 こども計画 は、「なにをめざす」 の？

- ▶ こどものみなさんの笑顔が、いつもお家や、学校や、社会のまんなかにある、
～ たかつきは こどもの笑顔が どまんなか ～ です

「こども」って、赤ちゃん とか 小学生 だけですか？

- ▶ 中高生を含む 0歳から18歳まで だけじゃなく、それ以降の青年期の人も入ります

えがお ～ たかつきは こどもの笑顔が どまんなか ～ のイメージ って??

たいせつ
大切にされているとおもう

ありのままでいることができる

いま とてもしあわせ

がっこう
学校にいくのが楽しい



い
言いたいことが言える



いま じぶん す
今の自分が好き

かんが
みと
考えが認められる

はなし
話を聴いてくれる

わたし
み
私を見ててくれている



おとな
【まわりの大人も…】



これからもたの
楽しみ

たかつきし

けいかく
高槻市 こども計画

かんが

で、どういうことを考えていくの？

① すべてのこどもは大切にされ、たいせつ 基本的な人権が守られ、きほんてき じんけん まも
さべつ 差別されること

② すべてのこどもは、大事にだいじ 育てられ、生活が守られ、愛され、あい 保護される権利が守られ、ほご けんり 平等に教育を受けられること

③ 年齢や発達の程度により、ねんれい はったつ ていど 自分に直接じぶん ちょくせつ 関係することに意見を言えたり、社会のさまざまな活動に参加できること



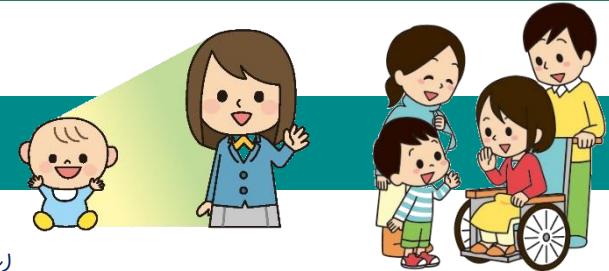
④ すべてのこどもは年齢や発達のねんれい はったつ 程度に応じて、意見が尊重され、こどもの今とこれからにとって最もよいことが優先して考えられること

⑤ 子育ては家庭を基本としながら、そのサポートが十分に行われ、家庭で育つことが難しいこどもも、家庭と同様の環境が確保されること

⑥ 家庭や子育てに夢を持ち、喜びを感じられる社会をつくること

たかつきし
高槻市 こども計画 で、どんなことをしていくの？ ①

すべての年齢の子どものみなさんへの取り組み



- こどものみなさんにも、おとなと同じようにひとりの人間として様々な権利があることなど、
こども基本法の内容を広めます
- たくさんの体験や外遊びを含む様々な遊びの機会・場をつくります
- 外国人の子どものみなさんなどに向けて、勉強や日本語を教えることなどを進めます
- 性別に対する考え方は人それぞれであること、の理解を深めるための教育などを行います
- 難しく複雑な病気をかかる子ども・若者のみなさんへの支援を行います
- こどものみなさんの現在と将来が生まれ育った環境で左右されることのないよう貧困をなくします
- 障がいや発達に特性のある子ども・若者のみなさんが地域の人と一緒に活動できるように取り組みます
- 困りごとや悩みをかかる家庭や、ヤングケアラーなどの困っているこどものみなさんをサポートします
- 悩んでいる子ども・若者のみなさんが相談しやすい環境をつくるなど、自殺を防いだり、インターネットをつか
使うときの注意や、犯罪などから身を守る方法を教えて、安全に安心して過ごせるようにします など

たかつきし
高槻市 こども計画 で、どんなことをしていくの？ ②

しょうがっこう はい
小学校に入るまでの子どものみなさんへの取組



- お母さんのおなかの中にいるときや、生まれて、育っていくときに、お母さんも子どものみなさんも元気でいられるよう、お医者さんに相談したり検査を受けたりできるようにします

- 認定こども園などで、子どものみなさん同士のふれあいや親子で楽しめるイベントなどをします

- 認定こども園などで、違う年齢の子どもたちが同じクラスで過ごし、思いやりの気持ちやお互いに認め合うことで自分に自信が持てる心を育てます。

しょうがくせい ちゅうがくせい ししゅんき さい
小学生や、中学生など思春期（18歳くらいまで）の子どものみなさんへの取組



- 細やかな学習指導により、「わかる・できる」授業を目指します

- 一人一人の障がいの特性に基づいた指導を行います

- こども・若者のみなさんの視点に立った多様な居場所づくりを進めます

- いじめ防止や不登校の子どものみなさんへの支援を行います

たかつきし 高槻市 こども計画 で、どんなことをしていくの？ ③

せいねんき さい わかもの とりくみ
青年期（18歳くらいから）の若者のみなさんへの取組



- 家庭の経済状況にかかわらず、大学等の進学の機会を確保できるよう、修学支援を行います
- 求人情報の提供を受けて、公共職業安定所等と連携し雇用・就労に向けた支援を行います
- 関係機関と連携し、ニート・ひきこもりを含む若年者や、障がい者を対象に支援を行います
- 悩みや不安を抱える若者やその家族に対する相談体制の充実を図ります など

こそだ
子育てをしているみなさんへの取組



- 学校給食費や子どもの医療費の無償化など、子育てや教育に関する経済的負担の軽減を図ります
- 地域全体で子どもの成長を支えられるよう、様々な方法で子育てをサポートします
- 共働き・共育ての推進、男性の家事・子育てへの主体的な参画促進・拡大を図ります
- ひとり親家庭への支援を図ります など

さいご 最後に、みなさん伝えたいこと

- ▶ みなさん、こども大人も「こうしたい」、「こうなればいい」という思いをもつていますよね？ 高槻市役所は、みんなの思いを聴き、その思いについてみんなで考えて、よりよい社会になるよう取り組んでいきます。
- みんなの思いは、時代、年齢、その時の立場などで変わると思います。高槻市役所は、みなさんから意見を聴き、それらを取組に反映したいと考えています。
- みんなが笑顔になるために、みんなの思いを知る機会をこれから作っていきたいと思いますので、その時は、あなたの声をぜひ聴かせてください！